

「児童虐待問題を共に考える」 Part II



2019年11/4 会場開催分



YouTube オンデマンド配信

〔演題〕「統合失調症の母と暮らした子ども時代」 ～主治医のいる児童精神科医の回復の物語～

当日参加できなかった方や再度視聴したいという方々のご要望に応え、
オンデマンド配信決定！ この機会に是非！



講師：児童精神科医

夏苺 郁子 さん

- リストカット、摂食障害、二度の自殺未遂、薬物依存、青年期の逸脱行動、破滅的な行動の裏にある気持ちなど、同じような女の子の気持ちを代弁！
- いま改めて振り返る日本のネグレクト問題、親の病気、不倫、精神的虐待問題、ヤングケアラー問題、いじめ、貧困問題、虐待が子どもの脳に与える影響等、重要なテーマが盛りだくさん！

【略歴】夏苺 郁子（なつかり いくこ） 児童精神科医・医学博士

北海道札幌市生まれ。1981年浜松医科大学医学部卒業、同精神科助手、共立菊川病院、神経科浜松病院を経て、2000年、やきつべの径診療所を開設。児童精神科医（子どものこころ専門医機構 認定専門医）、医学博士、精神保健指定医、日本精神神経学会専門医、日本児童青年精神医学会認定医、日本統合失調症学会会員、うつ病学会会員、日本疫学会会員。

【著書】『人は人を浴びて人になる』、『心病む母が遺してくれたもの』、『もうひとつの「心病む母が遺してくれたもの』、『日本のターミナルケア』、図説臨床癌シリーズ No28（メヂカルビュー社、共著）、『ターミナルケア医学』（医学書院、共著）『思春期学』（東京大学出版会、共著）、『精神科医療の「7つの不思議」』（ライフサイエンス出版）

【視聴可能期間】2022年3月25日（金）～4月3日（日）

【対象者】 専門職、教職員、児童委員、民生委員、里親、その他興味関心の高い方

【申込方法】 人権問題研究協議会のホームページ <https://www.humanrights-ra.com/event>
「イベント案内」欄の **イベント申込** よりお申し込みください。

【申込期限】 3月24日（木）

【問合せ先】 info@humanrights-ra.com Tel.03-6869-6365

【参加費】 このプロジェクトの主催者は非営利団体につき、一人、1口2,000円の「寄付金」でご参加下さい。尚、以前、人権問題研究協議会のクラウドファンディングで2,000円以上のご寄付をされた方は無料でご参加頂けますので、「イベント申込（銀行用）」フォーマットに必要事項をご記入の上、お申込み下さい。

※視聴用 URL の他人との共有やスクリーンショットを撮り、ネット上に挙げる行為などは一切禁止させていただきます。

資料付き、一般公開
されていない貴重映像！

〔主催〕 一般社団法人人権問題研究協議会

〔共催〕 公益財団法人日本キリスト教婦人矯風会

〔後援〕 東京都福祉保健局・東京公認心理師協会・日本ソーシャルワーカー協会・日本精神保健福祉士協会
東京社会福祉士会・東京都民生児童委員連合会